

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 異種ゲノム導入技術の開発による作物の多様化

2. 研究代表者： 佐久間 俊（鳥取大学 農学部 准教授）

3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

遠縁交雑を抑制する遺伝子を解明して、パンコムギに多様な野生種ゲノムを効率的に追加する技術の開発を目指す挑戦的な課題である。

フェーズ 1 では、パンコムギの交雑親和性を阻害する Kr1 遺伝子の単離に成功し、さらに新規変異体 Kr2 遺伝子を同定したことは大いに評価できる。フェーズ 2 は、これら遺伝子の多面的機能の解明を行い、異種ゲノム導入によるゲノム倍加とその安定性の検証を目指す挑戦的な計画となっており、大いに期待できる。

以上